●呉共済病院地域医療連携室広報誌●NO.100 2023令和5年11月



- ◆「原則として骨粗鬆症治療を開始する患者は全例が歯科スクリーニングの対象となる」 歯科口腔外科 部長 東森秀年
- ◆「当院の取り組みが紹介されました~広島県看護協会報『看護ひろしま』8月号より~」
- ◆「かかりつけ医相談窓口のご案内」

◆「地域医療連携室NEWS」

病院の理念

高度・良質の医療 最善の奉仕 研鑚と協調 地域医療の支援

基本方針

- 一 良質で適切な医療の提供に努めます
- 二 患者さんの権利を尊重し患者さんの満足・安心・信頼を追求します
- 三 新しい知識と技術を積極的に習得し常に質の高い先進的医療を行います
- 四 地域の中核病院として地域社会の要請に応えうる医療を提供します
- 五 職員が意欲をもって働ける病院をめざします
- 六 次代を担う有能な医療従事者の育成をめざします
- 七 専門的ながん医療の提供に努めます
- 八 国内での医療救護活動に積極的に参加します



呉共済病院は、県指定のがん診療連携拠点病院です。 がん検診などでがんの疑いがあると診断された患者さんの 精密検査や治療を行っています。是非ご紹介<ださい。

地域医療連携室 NEWS

20%区派走防土 NEWO			
	2023年8月	2023年9月	2023年度累計
紹介患者数《初再診全て》	960	976	5756
逆紹介患者数	847	880	5346
紹介率	70.1%	72.3%	70.5%

■発行責任者:国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 病院長 寺坂 薫

〒737-8505 広島県呉市西中央2丁目3番28号 (代表) TEL 0823(22)2111 (連携室) TEL 0823(27)5530 FAX 0823(22)2116



「原則として骨粗鬆症治療を開始する患者は 全例が歯科スクリーニングの対象となる」

とうもり ひでとし 歯科口腔外科部長 東森 秀年

いつも当呉地区の先生方には、医歯薬多職種連携で大変お世話になっております。「薬剤関連顎骨壊死の病態と管理: 顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー 2023 (PP2023)」が発表され、その中には標記記載があります。ご存知の先生も多いと思いますが、主な変更点やポイントについてご案内させていた

だきますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

■ ARONJ (antiresorptive agent-related osteonecrosis of the jaw) から MRONJ (medication-related ONJ) へ

PP2016 では顎骨壊死の呼称は ARONJ とされていましたが、BP 製剤や Dmab 製剤、血管新生阻害薬に加えロモソズマブといった新規薬剤による ONJ も報告されてきたため、PP2023 では診断名が MRONJ とされました。

■ MRONJ 発症のリスク因子として、抜歯などの手術侵襲よりも顎骨の感染の存在を重視

骨吸収抑制薬 (ARA: antiresorptive agents) 投与により 骨質が変化した状態に、細菌感染が起こることにより発症す ると考えられます。また、テリパラチドは骨リモデリングを 活性化することから、MRONJ に対してむしろ好ましい作 用をもたらす可能性があります。





アレンドロン酸を使用している骨粗鬆症患者に発症した上顎の MRONJ.

■ 本邦での最新の MRONJ の発症頻度として呉市のデータを採用

呉市の調査では、ARA 未使用の患者における ONJ の一年間の発症率は 10 万人あたり 5.1 人であったのに対し、低用量 BP 使用患者では 10 万人あたり 135.5 人でした。高用量 BP 使用患者では 10 万人あたり 1,609.2 人で、今後はこれらが本邦における標準的な発生率として扱われると思われます。 (Osteoporosis Int. 34: 1101-1109, 2023)

■ 抜歯時の予防的休薬は「原則として休薬しないことを提案する」

現状においては、体薬(予防的体薬)の有用性を示すエビデンスはありません。一方、MRONJ治療時に ARA を体薬(治療的体薬)するべきかどうかについては賛否両論があり、今後の研究結果を待つところです。なお、悪性腫瘍の場合は原疾患の治療が優先されることは言うまでもありません。

■ MRONJ の予防に際しては医歯薬多職種連携が重要

PP 2016からさらに PP 2023でも医歯薬連携の重要性が示され、呉地区での取り組みが引用されました(Prog Med 38: 85-88. 2018)。特に関節リウマチや糖尿病の患者などはハイリスクになります。また、治療開始時だけでなく、常に口腔内が良い状態に保てるよう、定期的な歯科受診につきましてご配慮いただければ幸いです。

※ PP2023 は、以下口腔外科学会の HP からダウンロードできますのでご参照ください。

https://www.jsoms.or.jp/medical/work/guideline/

また、連携用紙が呉市医師会 HP にありますので、ダウンロードしてご活用ください。診療情報提供料を算定される場合は、規定の用紙に添付してご使用ください。

http://www.kure.hiroshima.med.or.jp/img/file20.pdf

当院の取り組みが紹介されました *******



広島県看護協会報『看護ひろしま』8月号掲載



約束事(クレド)を実行するため、 呉市民から愛され信頼される病院を目指す

国家公務員共済組合連合会 吳共済病院 外来師長 重田 奈美

呉共済病院は気候温暖、人情豊かな街として知られる呉市の中心部に位置し、病床数は397床です。

当院のキャッチコピーである「まもりたい、あなたの明日と地域の医療。」を実行するための約束事(クレド)として、

- 1. 心のこもった挨拶と笑顔で接します
- 2. 患者さんに寄り添った医療サービスを提供します
- 3. 先進的な医療を提供します
- 4.全ての職員がプロフェッショナル としての自覚を持ち行動します という4つがあります。

当院の外来は23診療科の一般外 来・化学療法ほか治療室・放射線科 や内視鏡センターの検査・治療室・人



間ドック検診部門 の4つのエリアから構成されており、 1日外来患者数は 平均約600名です。

外来にはほとん どの患者さんが利 用する処置室(採 血や注射、輸血、 導尿や侵襲的な 検査や処置など)

があり、多い日は1日250人以上の患者さんの採血を実施しています。





にも影響していました。そこで採血の 集中する午前中にナースアシスタント を1名配属してもらい、それぞれの課 題に対し支援できる体制を整えました。 すると、これまで採血実施者が一連に すべて関わっていた時間や労力が緩 和され、患者さんの安心と安全が確 保されただけでなく、落ち着いした。そ のことは心の余裕にもつながり採 のことは心の余裕にもつながり様ち 時間も好転し、患者さんからはとても ありがたい意見をいただいています。

今後もクレドを実行するため、呉市 民から愛され信頼される病院を目指 し、多様な課題に取り組んでいきます。







ナースアシスタントによる援助



日頃、患者さんを診察するなかで、急性期病院に紹介するほどではないけれども、 どのように対処するか悩まれるような症例はございませんか? 例えば・・・

> 検査データの数値を どう解釈しようか…

専門的見地から アドバイスがあれば…



リハビリや栄養について どう指導すれば良いか…

呉共済病院では、そういったご相談をメールでお受けしており、各診療科や部門担当者に 提示して回答しております。

これまで、下記のようなご相談をお受けしました。

- 内視鏡後の経過と今後の方針の確認
- 約10年前の診療・投薬の情報提供
- ホルター心電図結果についての相談
- 採血結果に対する検査計画、鑑別診断についての相談
- 尿道カテーテルを挿入している患者の挿入部開大や出血への対策
- 看護師のERCP見学について
- アルコール摂取する心房細動患者のシベノールとインデラルの内服について
- インスリンの針サイズの問合せ
- 肺機能検査の結果に対する所見についての相談
- 高校生の労作時洞性頻脈に対する治療の必要性の相談
- 呉共済病院に対するご意見

メールアドレスは・・・

chiiki-soudan@kure-kyosai.jp

ご相談、ご意見をお待ちしております。

※ ご意見・ご相談への回答は早急に対応できるよう心がけていますが、数日お時間を頂戴することも ございますので、ご了承ください。